

## 13thQCWS に関するアンケートの集計結果(報告)

組織適合性技術者認定制度委員会

QCWS 部長 田中秀則

平成 21 年 9 月 25 日に開催された 13thQCWS 集会には 118 名し、その内 53 名(44.9%)の方に、「13thQCWS 集会に関するアンケート」に御協力を頂きました。アンケートの集計結果を表1、表2に示し、その概要を以下に報告致します。

Q1:あなたについてお聞かせ下さい。

ご協力頂いた方の所属は、病院が 49.1%と一番高く、次に大学関係者が 20.8%であった。また、職種は実務者が 66.7%、続いて研究者が 24.1%であった。HLA 業務に関わった期間では、8 年以上が 45.3%とベテランの方が多く、また参加歴は 2~4 回が 35.8%、8 回以上が 20.8%と 2 層化していることが分かった。また、QCWS への参加目的は、44.0%が「検査精度の確認」、42.7%が「検査情報取得」であり、参加施設の「検査の精度管理」および HLA 検査に関わる「検査情報の取得」が主な参加目的であることが分る。

Q2:抗体-QC について

抗体-QC への参加率は、45.3%と低かった。抗体-QC の開催回数およびサンプル数は、年間 1 回および 4 本検体で良いとする意見が大半であり、サンプルとして「日本人で一般的な抗原の抗血清」が 64.7%であった。また、「抗原別判定」による結果提出については、81.5%の方が「抗原別判定は必要」という結果であった。抗体-QC の基本的な運営は、これまで通りで問題ないと考えられた。

Q3:DNA-QC について

DNA-QC への参加率は、76.5%と抗体-QC の参加率とはかなりの差があった。また、DNA-QC の開催回数は年間1回、サンプル数は 4 本で良いとする意見が大半であり、基本的な DNA-QC の運営には、大きな問題はないと考えられた。DNA-QC のサンプルに対する要望は、「日本人で一般的なタイプ」が 46.9%、「日本人で稀なタイプ」が 35.8%、「外国人で一般的なタイプ」が 13.6%と、日本人由来の「稀な HLA タイプ」のサンプルを希望する傾向も少なくはなかった。

Q4:今後の QCWS について

今後も QCWS については、全員が「今後とも参加したい」との回答であった。また、分野別解析については、今後も必要との回答が 82.2%であった。

分野別解析については、「DNA タイピングの分野別解析は、必要性はない」、「発表内容が

各分野で重複している」という意見が多く見られた。また、集会の進行方法として、「複数検査方法を使っている施設は、小集会をどちらにするか困った」等、開催方法についての指摘が多くあった。

今後の解析方法の提案として、「全体会で検査方法毎の精度・問題点を取り上げ、小集会を部門毎にしてはどうか?」、「各分野の方に問題提起をしていただき、統一したガイドライン等作りをしていただきたい」等の学会としての指針を要望される意見もあった。

#### Q4-3. 今後の QCWS についてご意見をお願いします(自由記載) (表 2 参照)

DNA-QC では、「今後の課題」、「部門別解析への関心」、「QCWS 結果管理」、「結果の評価」等のご意見があった。

抗体-QC では、「解析内容が良かった」、「キットや検査法の改良点について説明があると良い」等の感想・意見があった。また、クロスマッチについては、「参加し易いように、パネルセルを配布して欲しい」、「クロスマッチのみの参加も可能にして欲しい」等、参加を希望するが、現状では困難な施設があることが分かった。

また、「評価表が欲しい」等 DNA-QC でも評価に関する意見が多くあり、自施設の検査レベル確認出来る QC である要望、また「学会の方向性をある程度示して頂きたい」との意見もあり、施設認定を含めた QCWS の在り方を検討する必要性があると思われた。

表1 13thQCWSアンケート調査結果

( )内の数字は回答件数

Q1. あなたについてお聞かせ下さい。

|                      |       |
|----------------------|-------|
| Q1-1. あなたの所属組織は？(53) |       |
| ①病院                  | 49.1% |
| ②血液センター              | 5.7%  |
| ③検査センター              | 5.7%  |
| ④大学                  | 20.8% |
| ⑤企業                  | 11.3% |
| ⑥その他                 | 7.5%  |

|                    |       |
|--------------------|-------|
| Q1-2. あなたの職種は？(54) |       |
| ①実務者               | 66.7% |
| ②管理者               | 7.4%  |
| ③学生                | 0.0%  |
| ④研究者               | 24.1% |
| ⑤その他               | 1.9%  |

|                                 |       |
|---------------------------------|-------|
| Q1-3. HLAとの関わりはどれくらいになりますか？(53) |       |
| ①1年未満                           | 1.9%  |
| ②1-3年                           | 22.6% |
| ③3-8年                           | 30.2% |
| ④8年以上                           | 45.3% |

|                                |       |
|--------------------------------|-------|
| Q1-4. これまでQCWSに何回参加されましたか？(53) |       |
| ①今回が初めて                        | 13.2% |
| ②2-4回                          | 35.8% |
| ③5-8回                          | 0.2%  |
| ④8回以上                          | 20.8% |

|                                |       |
|--------------------------------|-------|
| Q1-5. QCWSに参加された目的 (複数回答可)(75) |       |
| ①認定資格を得るため                     | 12.0% |
| ②検査精度の確認                       | 44.0% |
| ③検査情報取得                        | 42.7% |
| ④その他                           | 1.3%  |

Q2. 抗体QCについてお聞かせください

|                          |       |
|--------------------------|-------|
| Q2-1. 今年度の抗体QCへの参加は？(53) |       |
| ①参加した                    | 45.3% |
| ②参加していない (以前は参加した)       | 20.8% |
| ③参加していない (以前も)           | 34.0% |

|                              |        |
|------------------------------|--------|
| Q2-2. 抗体QCは年1回ですが、この回数は？(38) |        |
| ①ちょうどいい                      | 100.0% |
| ②少ない                         | 0.0%   |
| ③その他                         | 0.0%   |

|                                |       |
|--------------------------------|-------|
| Q2-3. 今年度のサンプルは4本ですが、この数は？(35) |       |
| ①ちょうど良い                        | 88.6% |
| ②多い                            | 5.7%  |
| ③少ない                           | 5.7%  |

|   |       |
|---|-------|
| Q2-4. 抗体QCのサンプルとして、今後使用して欲しいものは？(複数回答可)(51) |       |
| ①日本人で一般的な抗原の抗血清                             | 64.7% |
| ②日本人で珍しい抗原の抗血清                              | 17.6% |
| ③外国人で一般的な抗原の抗血清                             | 15.7% |
| ④その他  | 2.0%  |

|  |       |
|--|-------|
| Q2-5. 抗体部門の結果提出方法(抗原別判定)についてお聞かせ下さい。(27) |       |
| ①抗原別判定は必要                                | 81.5% |
| ②抗原判定は必要ない                               | 14.8% |
| ③その他の方法                                  | 3.7%  |

Q3. DNA-QCについてお聞かせください

|                            |       |
|----------------------------|-------|
| Q3-1. 今年度のDNA-QCへの参加は？(51) |       |
| ①参加した                      | 76.5% |
| ②参加していない (以前は参加した)         | 15.7% |
| ③参加していない(以前も)              | 7.8%  |

|                                  |       |
|----------------------------------|-------|
| Q3-2. DNA-QCは年1回ですが、回数については？(46) |       |
| ①ちょうどいい                          | 95.7% |
| ②少ない                             | 0.0%  |
| ③その他                             | 4.3%  |

|                                 |       |
|---------------------------------|-------|
| Q3-3. 今年度のサンプル数は4本ですが、この数は？(46) |       |
| ①ちょうど良い                         | 91.3% |
| ②多い                             | 4.3%  |
| ③少ない                            | 4.3%  |

|  |       |
|--|-------|
| Q3-4. 今後どのようなHLAタイプのDNA-QCサンプルを望みますか？(複数回答可)(81) |       |
| ①日本人で一般的なタイプ                                     | 46.9% |
| ②日本人で稀なタイプ                                       | 35.8% |
| ③稀なタイプ   | 3.7%  |
| ④外国人で一般的なタイプ                                     | 13.6% |
| ⑤その他   | 0.0%  |

表2 13thQCWSアンケート調査結果

( )内の数字は回答件数

Q4 今後のQCWSについてお聞かせください

|                            |        |
|----------------------------|--------|
| Q4-1. 今後もQCWSに参加されますか？(51) |        |
| ①今後とも参加したい                 | 100.0% |
| ②今後参加したくない                 | 0.0%   |

|                               |       |
|-------------------------------|-------|
| Q4-2. 分野別解析は今後も必要だと思いますか？(45) |       |
| ①今後必要だ                        | 82.2% |
| ②必要ない                         | 8.9%  |
| ③どちらでもない                      | 8.9%  |

Q4-2に対する意見

1、必要性について

①今後も必要だと思う(但し抗体のみ)。②部門別で考え方もちがうような気がした。③DNAに関しては分野別の解析は不要だと思う。

2、QCWS集会報告内容について

①今回は発表が重複している。②結果が3部門で重なっていた部分が多く感じた。③分野別解析は、目的が違うので結果解釈の総論を聞くのは良いが、データ解析発表は分野別に詳細に行った方が良い。④部門毎にみても同じような話になってしまっていたので、全体会で検査方法毎の精度・問題点をとりあげ小集会で部門毎にした方が良いのではないかと思う。

3、QCWS集会の進行について

①複数検査方法を使っている施設は、小集会をどちらにするか困った。②セッション別(検査法別)に講演があると、聞きたい内容が重なり聞くことができない。

4、今後の解析への提案

②各分野の方に問題提起をしていただき、統一したガイドライン等作りをしてほしい。③複合方法による解析について議論が必要かと思う。

5、その他

①記入の時の表記ミスなどについてよく分かった。②HPのデータをプリントしてこなかったのが、話についていけない部分が多かった。③初めてなので比較できない。③部門別の見方があり、非常に興味深く拝聴した。

Q4-3. 今後のQCWSについてご意見をお願いします(自由記載)注:記載頂いた内容を一部要約しております。

DNA-QC

1、意見・要望・感想

①施設ごとの解析方法では、医療機関での正解率が低く、今後の課題としたい。②部門別の見方があり、非常に興味深く拝聴しました。③参加施設IDを固定化して年単位の変動をみれるようにする。④評価表が欲しい。⑤認定指導者として、HLAタイピングや抗HLA抗体検出の現状と問題点を勉強するために受講している。

2、QCWS集会について

①大集会、小集会両方とも参加したい。②今回3部門で別々の会場で行われたが、1会場での開催を希望する。③小集会在時間帯が同じで全て出れない。④すべての小集会出现したい。⑤QCを行うことによって、測定キットや方法などで改良された点についても説明があると良いと思う。

3、試料について

①DNAと抗体のサンプル配布時期を少しずらして欲しいと。②DNAサンプルごとに、国籍などの情報が欲しい。③複数で参加している施設には個人あてに検体を配布してほしい。

4、データシートについて

①QCデータシート記入が分り辛かった。②データ記入シートの簡略化。③表記法のマニュアルがどこにあるか分からない。ホームページ？。

抗体-QC

1、集会の開催方法について

①小集会両方とも参加したい。②小集会のDNAタイピングも聞きたかったが、時間が重複していたため聞けず残念であった。③今回、3部門で別々の会場で行われていましたが、1会場での開催を希望する。④小集会在時間帯が同じであったため全ての小集会に参加出来ない。全ての小集会に参加したい。

2、解析について

①検査法別小集会でFlow RPA法の解析が詳しくて良かった。②QCを行うことによって、測定キットや方法などで改良された点について説明があると良い。

3、クロスマッチについて

①クロスマッチも参加し易いように、希望施設にはリンパ球パネルセルを配布して欲しい。②クロスマッチのみの参加もできると良い。

4、評価について

評価表が欲しい。

その他

①議論していき方向性を模索していく事は大切だと思うが、学会の方向性もある程度しめしていただいた方が良いと思います。